

SIMを基点とした重要アプリケーションの保護技術

～あなたの取引を安全に守ります。～

BITS 2016

NIHON UNISYS GROUP BUSINESS & ICT STRATEGY FORUM

ユニシス研究会

全国カンファレンス

Foresight in sight



東北インフォメーション・システムズ株式会社
小関 松子
横田 勇一

目次

1. はじめに
2. スマートデバイスの普及とセキュリティ対策
3. SIM活用技術の紹介
4. 「許可証」で広がるスマートデバイスの利用
5. 今後の展望

1. はじめに

1. はじめに - 会社紹介 -

会社概要

東北インフォメーション・システムズ株式会社（略称：トインクス）

宮城県仙台市

東北電力
企業グループ

取締役社長
早坂 栄二

情報システム
会社

従業員数
678名

60周年

《社名への思い》

「東北地方を拠点に総合的な情報サービスの提供を通して、経済社会に貢献していきたい」という私たちの強い意志が込められています。

1. はじめに - 会社紹介 -

主な事業内容

情報システム
企画・開発・運用

電子認証サービス

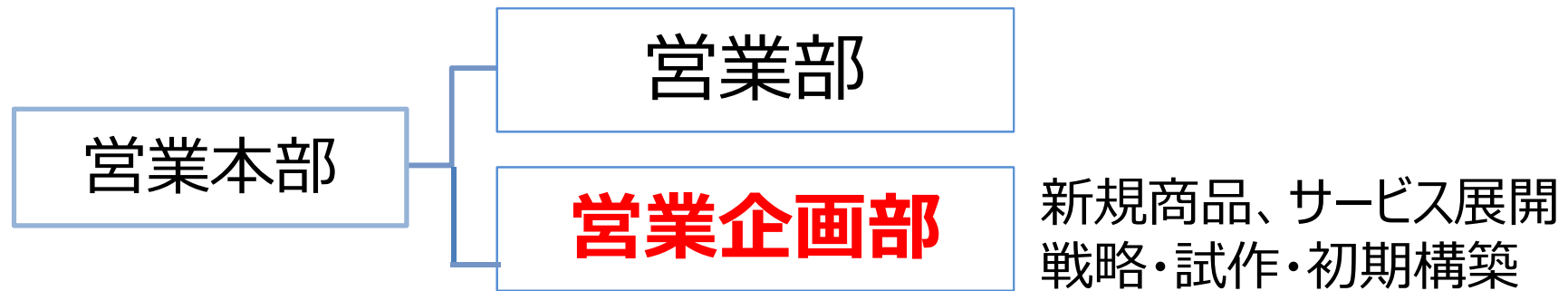
データセンター

クラウドサービス

セキュリティサービス

 トインクス
TOINX
ITで、感動を、ともに。

1. はじめに - チーム紹介 -



NFCチーム

**NFC対応
スマートフォンSIMカードによる
セキュリティソリューション**

SMART SIM TECHNOLOGY

ビジネスを。コミュニケーションを。もっとスマートに。
スマートフォンでセキュアな認証を必要とするアプリケーション構築が可能。

2. スマートデバイスの普及とセキュリティ対策

2. スマートデバイスの普及とセキュリティ対策

世界的シェア No. 1 のAndroid

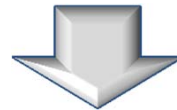


スマートフォン世界シェア80%を占めるAndroid

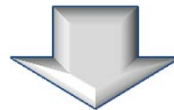
Androidのロゴには、ロボットのキャラクター「ドロイド君」

直感的な操作ができるタッチインターフェース

無償で、誰にでも提供される**オープンソース**



多種多様な端末（各メーカーが端末を自由につくれる）



利用の広がり **より慎重なセキュリティ対策が必要**

※「Android」はGoogle Inc. の商標または登録商標です。

2. スマートデバイスの普及とセキュリティ対策

●● 増え続けるAndroidのマルウェア被害

(マルウェア被害例)

シェアNo. 1の
Androidを狙う
マルウェア

- 機密情報を収集し、攻撃者に送信
- 気づかれないよう自動着信し、周りの音や会話を盗聴

マルウェア感染被害が**日々増加**している

※2015年 インターネットバンキング不正送金被害額 30億円 5.6%増

パターンファイルの更新やパッチの適用
対策が追いつかない状況



2. スマートデバイスの普及とセキュリティ対策

●●現状のセキュリティ対策とは

不正なアプリを実行させない対策が必要



既知のウイルス対策に
ブラックリスト方式

もはや、防げない



許可アプリを登録
ホワイトリスト方式

未知のウイルス対策にも

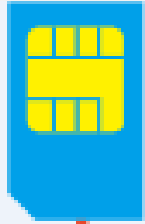


当社が考えるホワイトリスト対策・・・

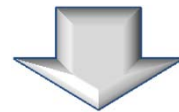
国内通信キャリア管理のセキュアなSIM利用！

2. スマートデバイスの普及とセキュリティ対策

● SIMカードとは



SIMは、携帯電話で使われている**加入者**を特定するための**ID番号**が記録されているICチップ



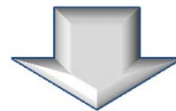
情報を安全に格納するメモリや、暗号ロジック回路を内蔵されている**セキュアエレメント**

セキュアエレメント	
ソフトウェア的特性	ハードウェア的特性
約束手続きでのみ 内部へアクセスできる (厳重なアクセスコントロール)	物理的に壊すと 内部情報が消滅する (耐タンパー性)

2. スマートデバイスの普及とセキュリティ対策

● ICチップの普及

- クレジットカード
- キャッシュカード
- マイナンバーカード
- 運転免許証



SIMカードとしてスマートデバイスに搭載

2. スマートデバイスの普及とセキュリティ対策

● SIMアクセスの仕組み



- ① 事前に国内通信キャリアへAndroidアプリ公開鍵証明書を申請、ハッシュ値を生成
- ② 申請された公開鍵証明書情報をアクセス許可リストに登録
- ③ Androidアプリからのアクセスをアクセスコントロールが監視、チェック
- ④ アプリのハッシュ値を測定、アクセス許可リストに登録があること、改ざんがないことを確認

許可リストに登録されたアプリのみがアクセス可能

2. スマートデバイスの普及とセキュリティ対策

●●まとめ：SIMの安全性について

✖ 許可されていないアプリ

✖ 改ざんされたアプリ

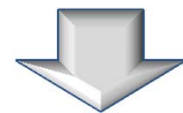
✖ 不正な経路からのアクセス



プローブを使用したアクセス ✖

電子ビームによる
ビット配列の読取 ✖

決められた手続き、許可されたアプリのみがアクセス可能



安全なSIMを利用したホワイトリスト対策が可能

3. SIM活用技術の紹介

3. SIM活用技術の紹介

🟡🔴 これまでの当社の取り組み

2016

2015

2014

2013

2012

▼KDDI 配信PF接続
▼NTTドコモ

▼2014年ユニシス論文
～スマホが私を証明する～

▼ソフトバンク
配信PF接続

スマートフォンSIMカード利用技術 研究開発

▼特許取得

こちらを紹介

🟡🔴 SIM活用特許

ICカードログイン認証の適用

NFC技術支援など

▼特許取得

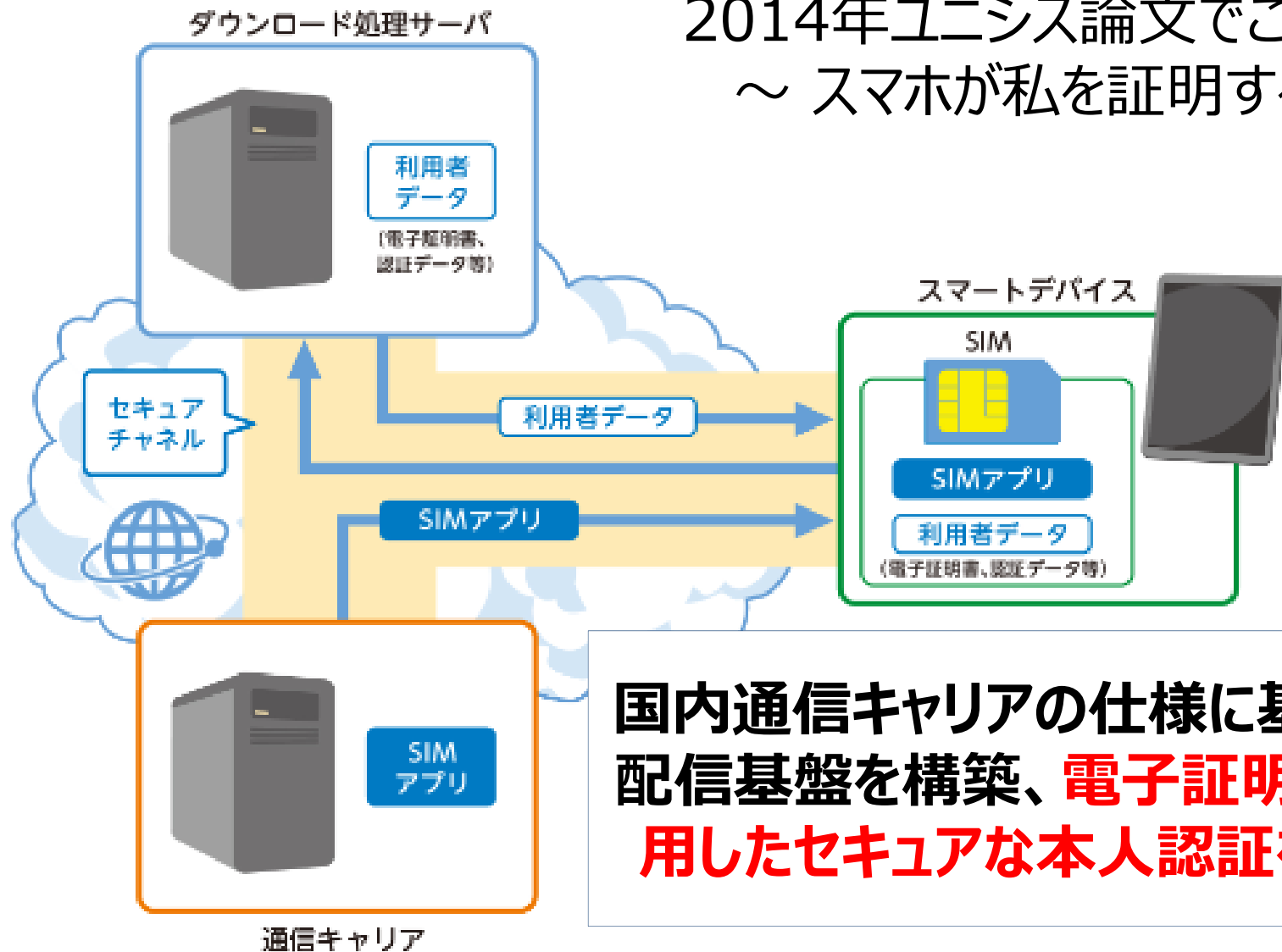
共同検討 & 共同特許取得

マッチングおよびニーズ調査

3. SIM活用技術の紹介

● 配信基盤の紹介（振り返り）

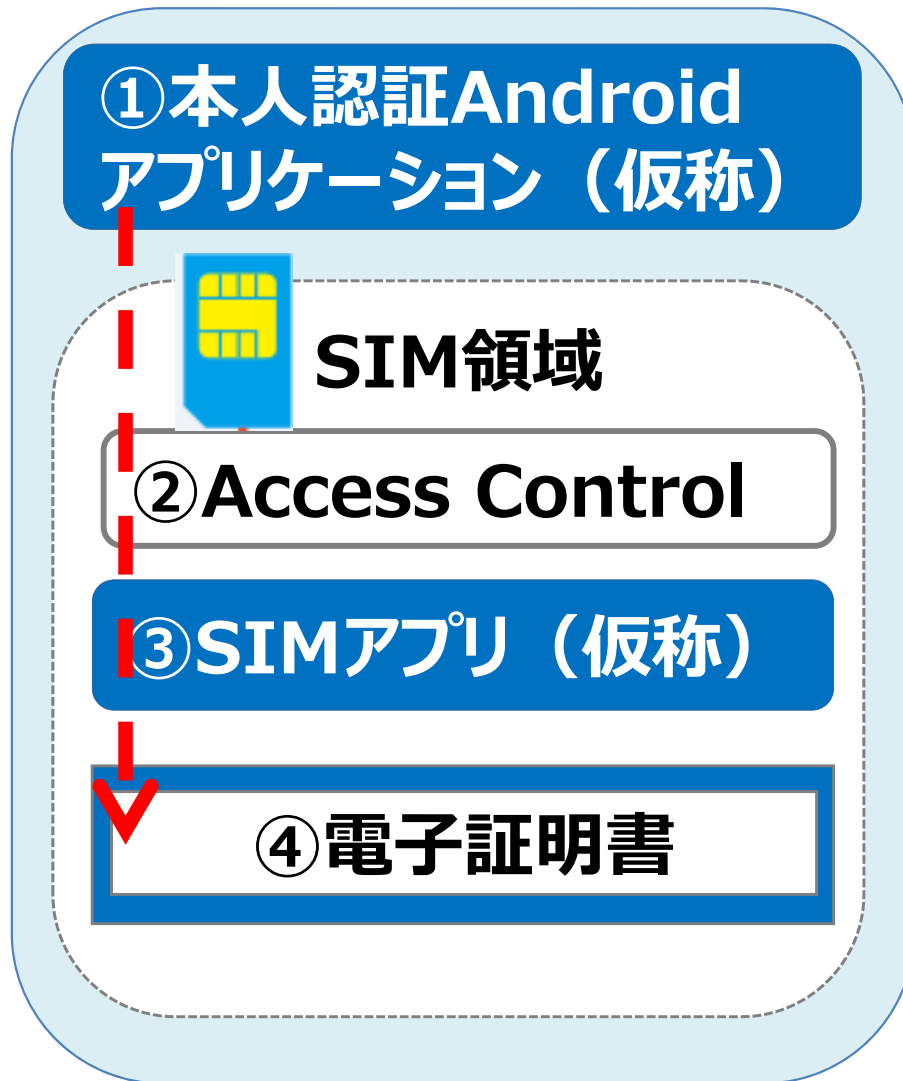
2014年ユニシス論文でご紹介
～ スマホが私を証明する ～



国内通信キャリアの仕様に基づいた
配信基盤を構築、**電子証明書を利用したセキュアな本人認証を実現**

3. SIM活用技術の紹介

● 電子証明書配信サービスの仕組み（振り返り）



- ① 本人認証アプリより、**SIMアクセス要求**
- ② アクセスコントロールおよびハッシュ値測定により、**SIMアクセス可否チェック**
- ③ SIMアプリによる**SIM内データへのアクセス処理**
- ④ 電子証明書データ利用



セキュアな本人認証を実現

3. SIM活用技術の紹介

●さらなる活用を目指して

求められるセキュリティ

スマートデバイス
利用の広がり

秘匿情報をSIMで管理する本人認証から、
さらに発展させ、**アプリケーション認証**と
SIM領域の有効活用を実現するため、



3つの機能とSIM領域の活用方法

3. SIM活用技術の紹介

3つの機能追加

「ストアサービス（仮称）、アクセスライブラリ（仮称）、許可証データ（仮称）」の **3つの機能でアプリ認証** を実現

ストアサービス

AndroidアプリケーションとSIMアプリの**仲介アプリ**

アクセスライブラリ

Androidアプリケーションがストアサービスに**アクセスするためのライブラリ**

許可証データ

SIMカード内のデータに**アクセスするための認証データ**

3. SIM活用技術の紹介

●ストアサービス



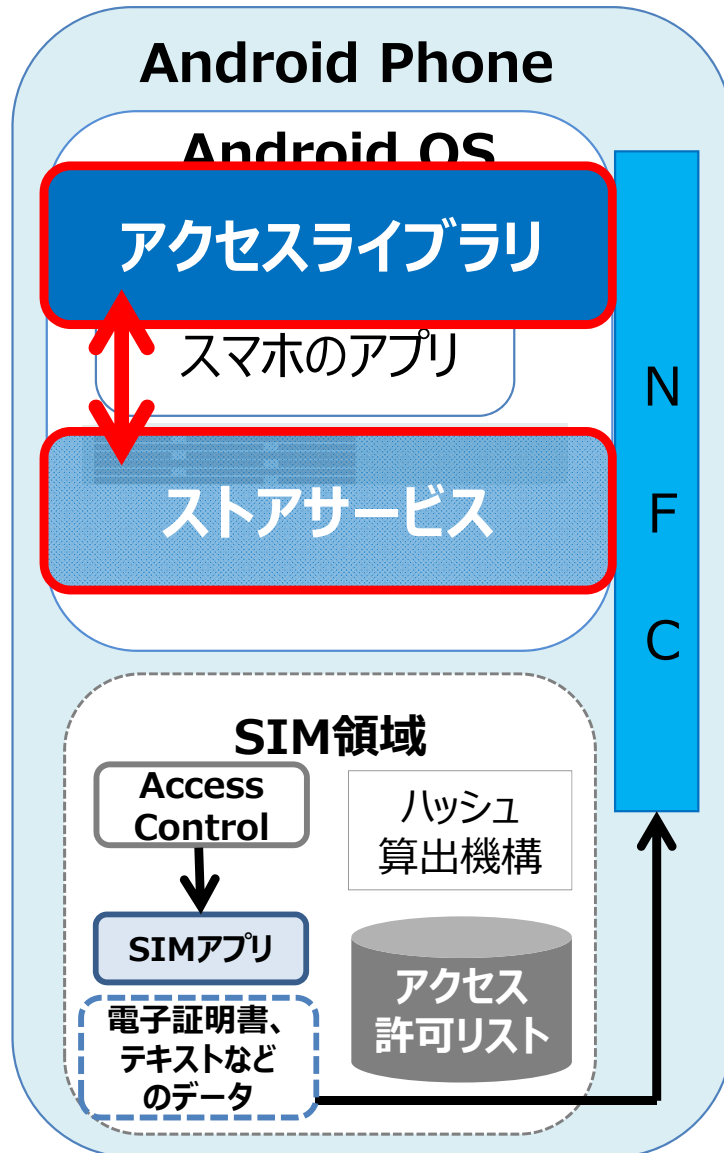
ストアサービスとは、
AndroidアプリとSIMアプリの
仲介アプリ

【ストアサービスの機能】

- 暗証番号 (PIN) の入力・結果画面を表示
- 証明書ストアを提供
- 電子証明書の検証
- データの書き込み、読み込み

3. SIM活用技術の紹介

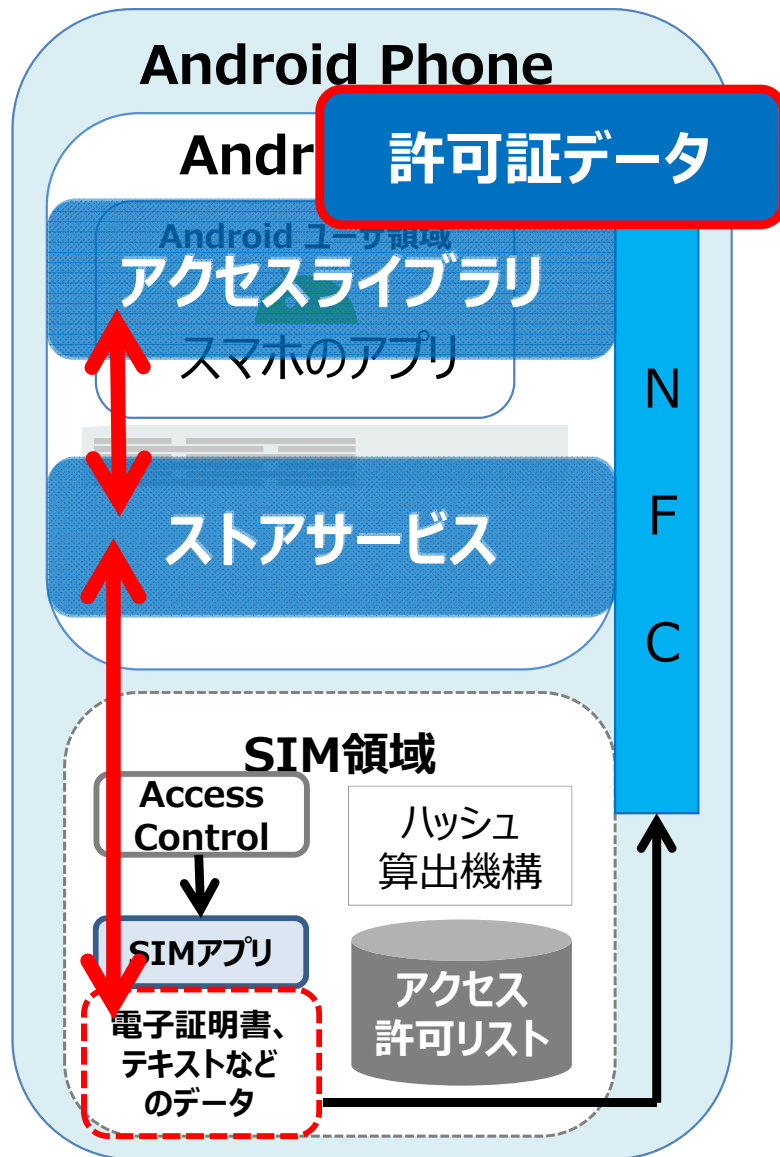
● アクセスライブラリ



アクセスライブラリとは、
Androidアプリが**ストアサービス**
に**アクセス**できるようにするラ
イブラリ

3. SIM活用技術の紹介

許可証データ



許可証データとは、SIMカード内にあるデータに安全にアクセスするための情報を持つ
認証データ

SIMアクセス許可情報

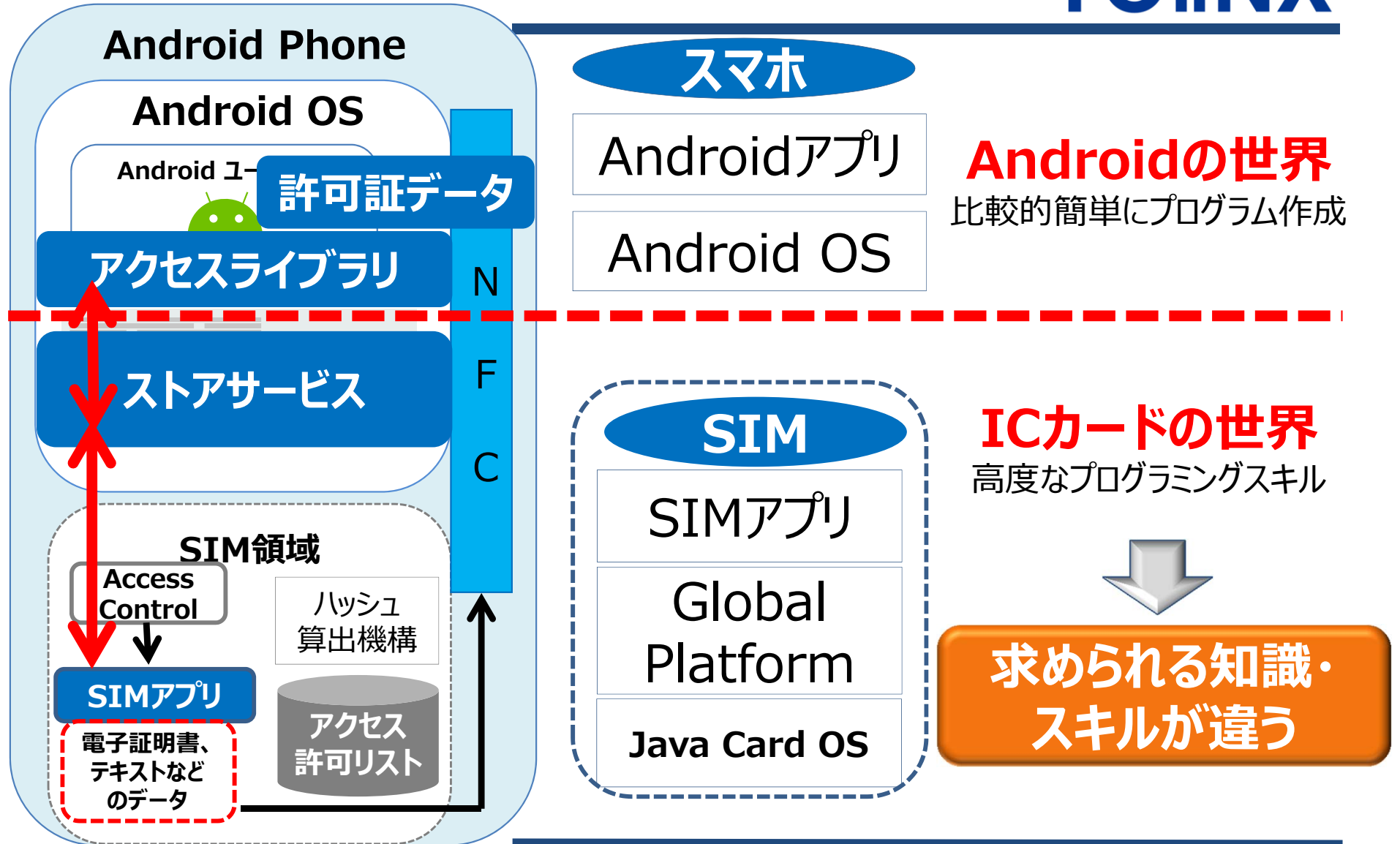
と

データを利用するための情報

安全にSIM内のデータへアクセス

3. SIM活用技術の紹介

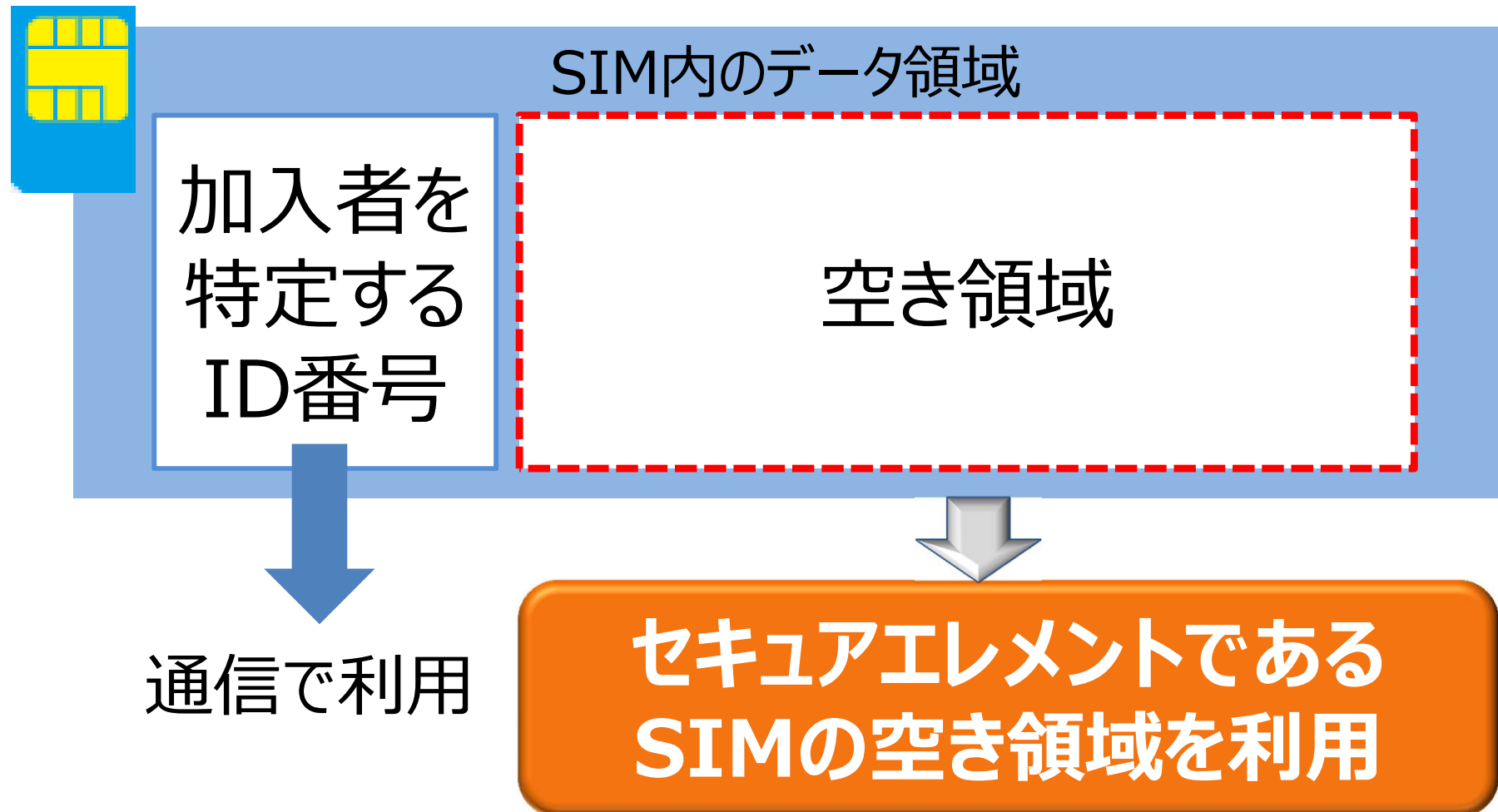
AndroidアプリとSIMアプリ



3. SIM活用技術の紹介

● SIM領域の活用方法

SIM領域の有効活用を実現



3. SIM活用技術の紹介

● SIM領域のデータ利用

Androidアプリケーション単位に、データ利用が可能



SIM領域の分割

A アプリ

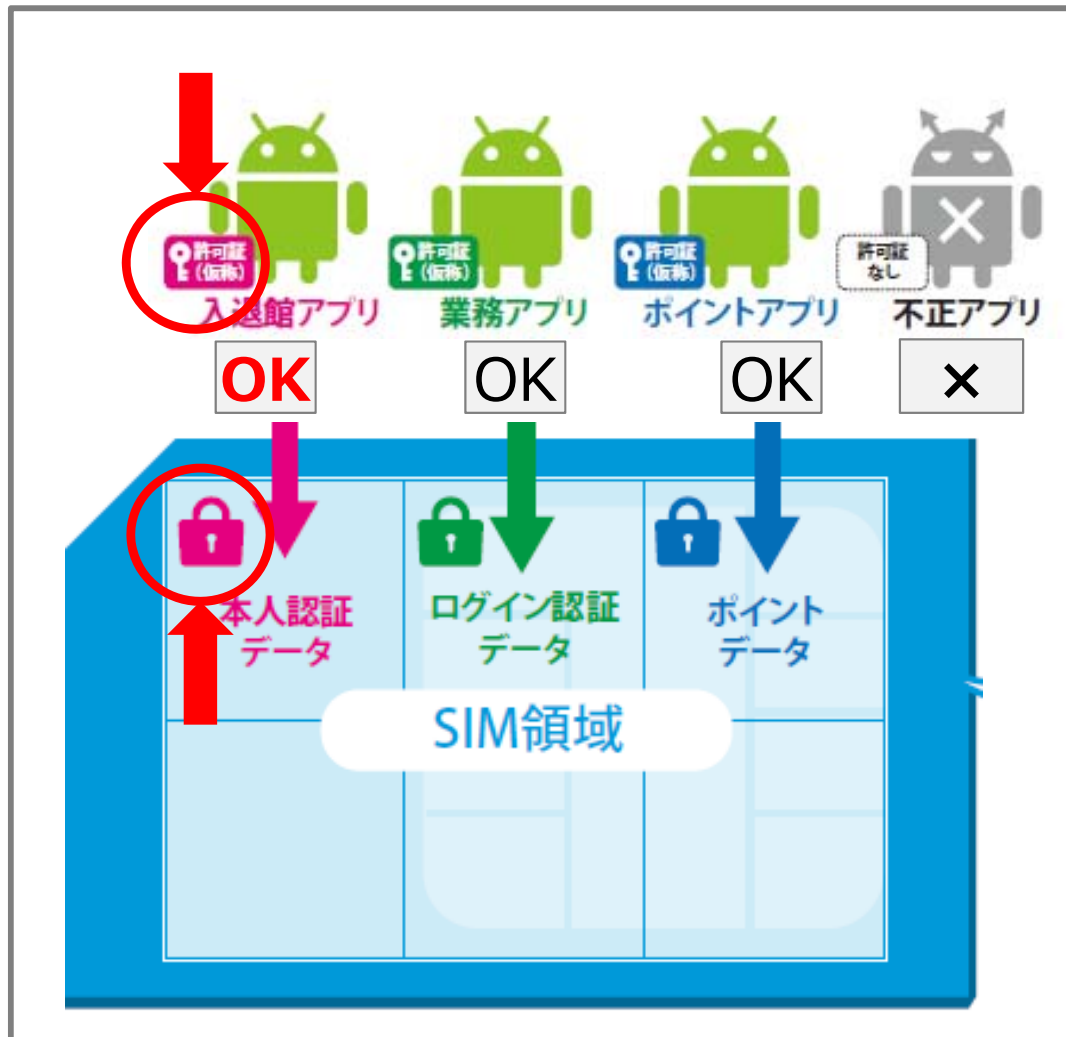
B アプリ

A, B アプリ
共通

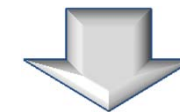
C アプリ

3. SIM活用技術の紹介

許可証データによるアクセス管理（許可証あり）



許可証データと
鍵の組み合わせで
アクセス可能



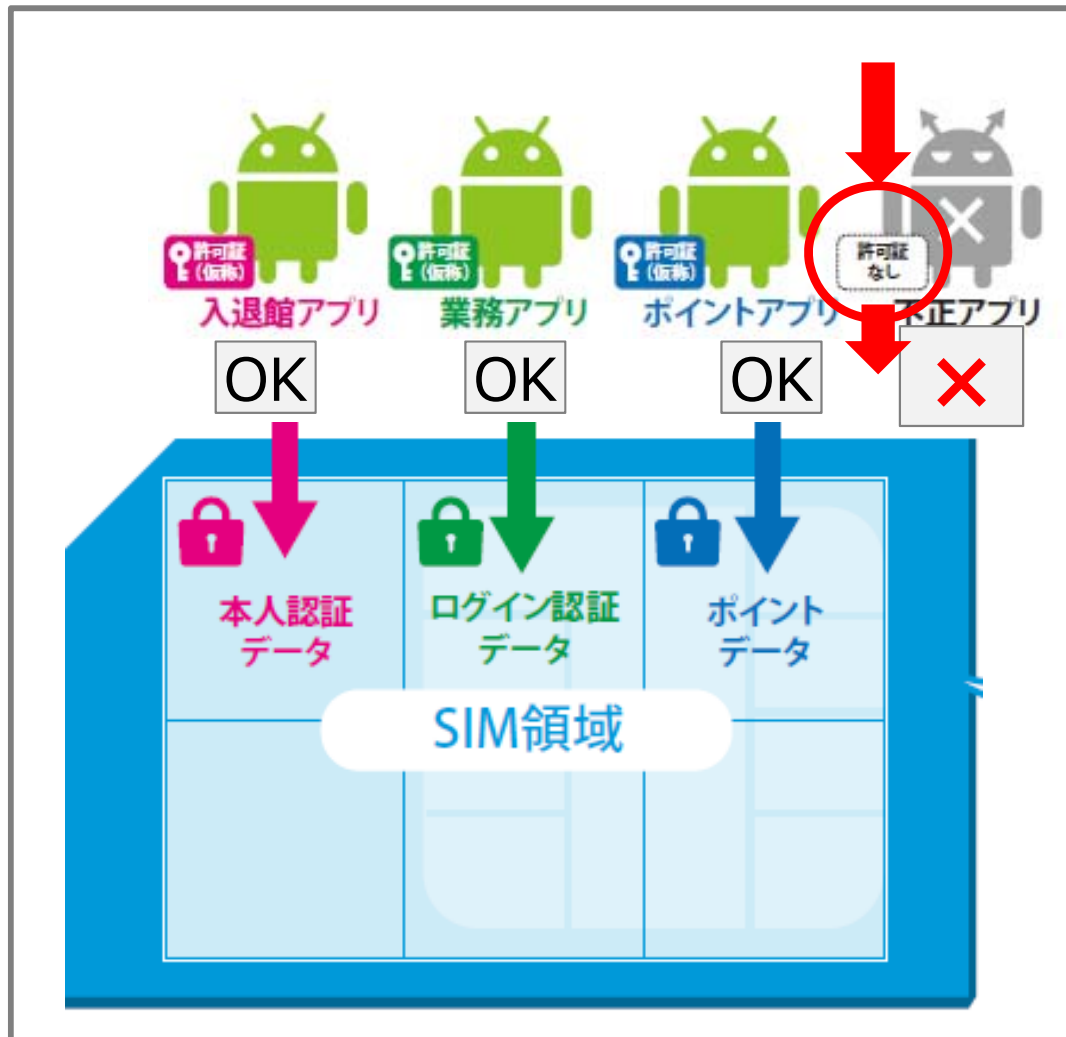
アプリごと、
データ領域ごとの
アクセス管理可能

※不正アプリとは、許可証がないアプリ、改ざんされたAndroidアプリ

※「Android」はGoogle Inc. の商標または登録商標です。

3. SIM活用技術の紹介

許可証データによるアクセス管理（許可証なし）



許可証がないアプリ、改ざんアプリは、アクセス不可

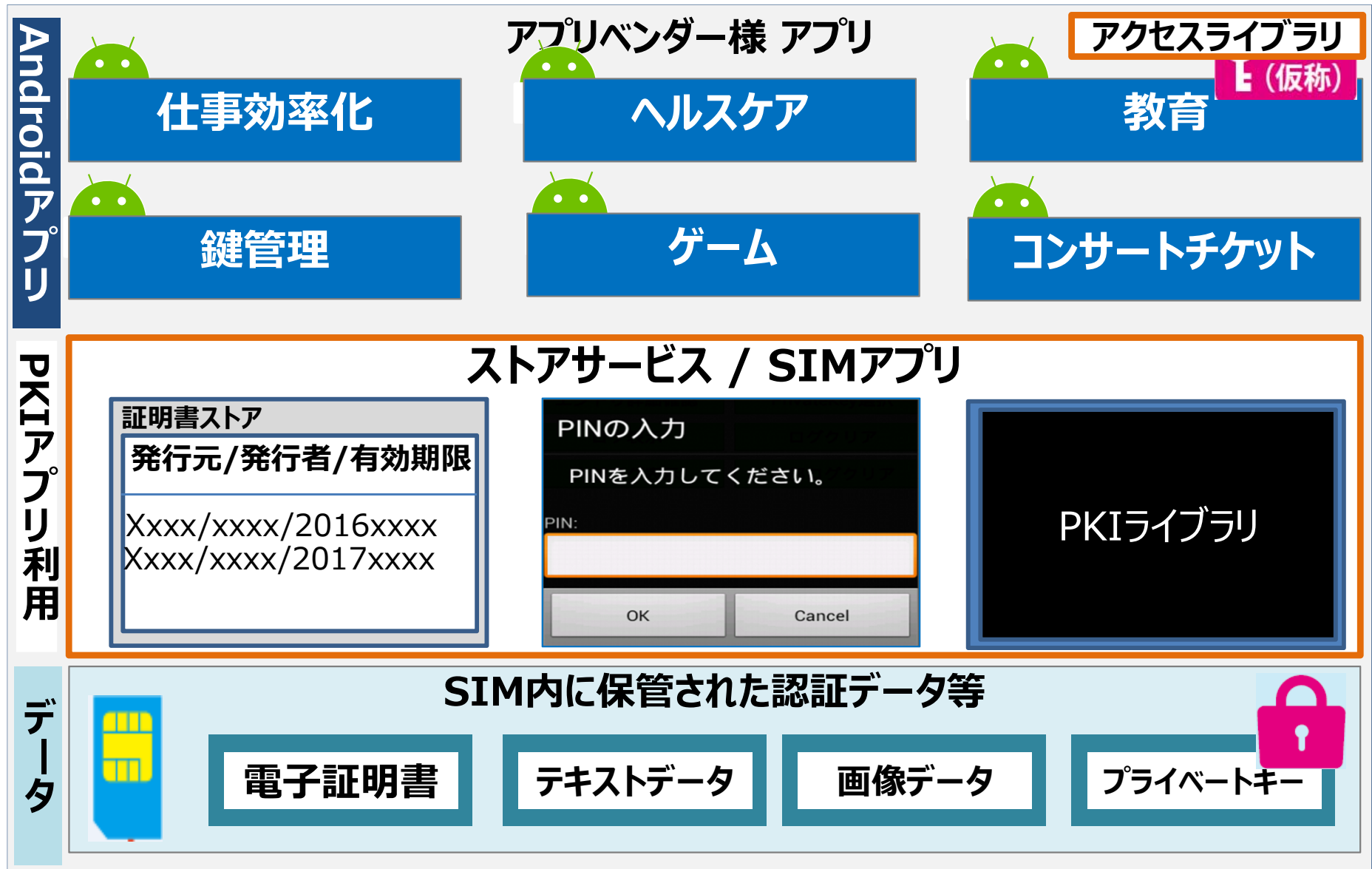
不正なアプリケーションから、SIMカード内への不正アクセスを防ぐ

※不正アプリとは、許可証がないアプリ、改ざんされたAndroidアプリ

※「Android」はGoogle Inc. の商標または登録商標です。

3. SIM活用技術の紹介

● アプリベンダーご利用のイメージ



3. SIM活用技術の紹介

● 特許取得

NFC対応AndroidスマートデバイスのSIMを利用したAndroidアプリケーションのセキュリティ向上を図る技術について特許取得（特許第5781678号）

- **アプリ認証**：許可証を利用したSIM内データアクセス制御
- **アクセス制御**：アクセスライブラリによるSIMアクセス制御
- **データ配信**：許可証データをSIMに動的に配信する制御

3. SIM活用技術の紹介

期待される効果

- 秘匿情報を安全に保管
- 不正アプリの対策
- 利便性を損なわずにセキュリティ向上



お客さまに安心してご利用いただけるサービスの提供

3. SIM活用技術の紹介

● 当社が考えたスマートデバイスのセキュリティ対策とは

アプリによる対策

デバイス設定を
使った対策

ユーザ教育による
対策

アプリ、スマートデバイス、利用ユーザに依存しない
新たな対応手法

NFC対応Android **SIMが持つセキュリティ機能**に着眼し、
当社の認証・暗号化技術を組み合わせた方法を発案

～SIMを基点とした重要アプリケーションの保護技術～

4. 「許可証」で広がるスマートデバイスの利用

4. 「許可証」で広がるスマートデバイスの利用

たくさんの鍵やカードをスマホ1台でスマートに！



セキュリティ
ルーム入退出

さらに安全に

取引認証

クレジット決済



身分証明書

ポイントカード

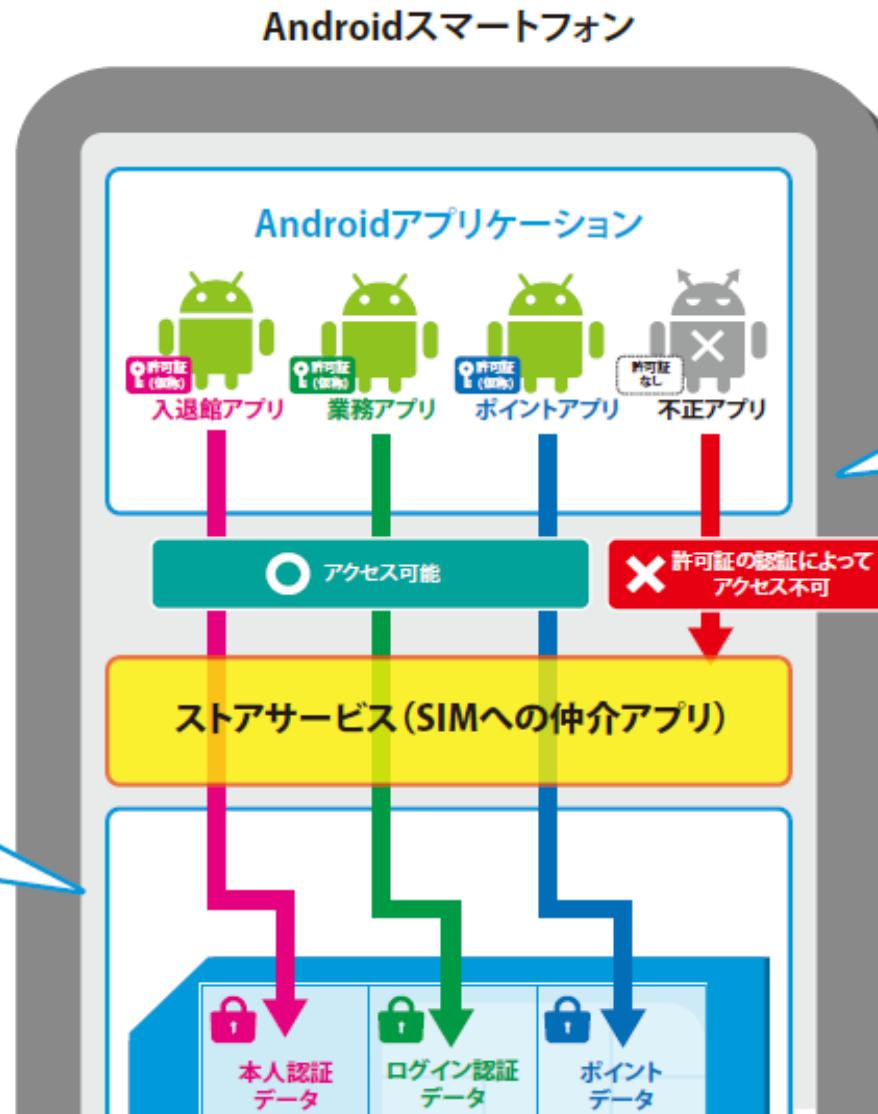
システムへの
ログイン認証

鍵

4. 「許可証」で広がるスマートデバイスの利用

不正アプリの対策に

秘匿情報への
確実なアクセスと利用



不正アプリを遮断

5. 今後の展望

5. 今後の展望

- 不正な取引や情報漏洩の被害対策
- オンライン取引やモバイル・バンキングへの展開
- 鍵ベンダ、制御系ベンダ等への技術提供

つながる社会を安全に

より高いセキュリティが求められる分野へ貢献

～ 国内の埋蔵Trust Pointは1億5千万！
スマホから広がるセキュリティ ～

ご清聴ありがとうございました。

SIMを基点とした重要アプリケーションの保護技術
～あなたの取引を安全に守ります。～

本技術の問い合わせは、下記までご連絡ください。

東北インフォメーション・システムズ（株）

営業本部営業企画部 小関・横田

E-mail : sol_info@toinx.co.jp

電話 : 022-268-2821

※当資料に記載されている会社名または製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

※当資料では、® および™ を明記していません。